

深仙宿山小屋と太古の辻までの登山道点検

◇実施日 6月11日(火) 晴

◇参加者 湯川一郎 1名

新宮山彦ぐるーぷ創立50周年記念誌が完成間近となったが、表紙に使用する写真を決めかねていた。写真は一目でぐるーぷとの関係が分かるような写真でなくてはならない。

候補は行仙岳山頂の写真で、基準点名「大峰山」を記した標識があるためであったが、沖崎代表から太古の辻にある標識「これより大峯 南奥駈道」がよりふさわしいのではないかということので、写真を探すこととなった。

写真は平成27年の標識更新以前の写真もいくつかあったが、集合写真や作業中の写真がほとんどだった。会員の方にもいくつか提供していただき、沖崎代表と二人で写真を選んでいたが、2L版に引き伸ばすと使えないと判断した。

梅雨入り間近ということもあり即断、翌日、太尾登山口から太古の辻を往復することとし、梶野さんに伝えたとこころ深仙宿山小屋の照明と携帯電話充電器の確認をするよう頼まれた。

当日、午前6時に太尾登山口に着くと一組が出発の準備をしていた。ゆっくりとだが休まずに深仙宿まで歩いた。香水水の水量は少ないものの途切れずに流れていた。山小屋の中に入り、照明と携帯電話充電器を確認したところ問題はなかったが、小屋裏に携帯トイ

レを捨てていった者がいたようだ。放置できないので小屋から離れたところで中身を処理し、太古の辻に向かった。

太古の辻で「これより大峯 南奥駈道」の標識を撮り、深仙宿に戻る途中で大日ヶ岳に登る一組とすれ違った。話をしたところ前回、深仙宿から千丈平に戻る際に、道を間違えたまま古田の森まで歩いたそうだ。

古田の森まで戻り、日陰で南奥駈道を眺めながらお弁当を食べて、太尾登山口に下山した。今日は暑くもなく適度に風があり、快適な山歩きができた。

行動タイム

太尾登山口 06:07→07:24 古田の森 07:24→08:25 深仙宿 08:32→09:20 太古の辻 09:30→10:00 深仙宿 10:02→11:10 古田の森 11:25→12:33 太尾登山口



深仙宿 文字が読めなくなってきた



平成27年9月に更新した標識